

令和7年版
消防年報



あぶくま消防本部

は し が き

令和7年中におけるあぶくま消防本部の消防業務及び消防現状を収録し、将来の消防体制強化と火災予防上の資料として有効に活用するため編集したものです。

この年報が防災上の指針となり、消防行政への理解と関心を深めていただければ幸いに存じます。



あぶくま消防本部

目 次

消防情勢

1	一目統計	1
2	管内の概要	2
3	あぶくま消防本部・署所の所在地	3
4	市町別面積・世帯数・人口調べ	4
5	消防庁舎の現況	4
6	あぶくま消防本部沿革	5
7	歴代消防長	7
8	令和7年度消防予算（当初）	8
9	あぶくま消防本部機構図	9
10	消防本部・署分掌事務	10
11	消防職員配置状況	14
12	階級別勤務年数	14
13	階級別年齢表	14
14	消防職員技能資格取得状況	15
15	消防用車両の保有状況	16
16	消防力の整備指針と現有消防力	17
17	消防用車両の配備状況	17
18	管内の消防水利状況	18

警 防

1	火災概要	19
2	市町別の火災発生状況	20
3	月別の火災発生件数	21
4	曜日別の火災発生件数	21
5	時間別の火災発生件数	21
6	原因別の火災発生件数	22
7	初期消火状況	22
8	災害出動等の状況	22
9	救急概要	23
10	市町別の救急出動件数・搬送人員	24
11	月別の出動件数	25

12	時間帯別の出動件数	25
13	事故種別・傷病程度別の搬送人員	25
14	現場到着所要時間別の出動件数（入電～現場到着）	26
15	各署所の出動件数	26
16	地域別医療機関への搬送人員	26
17	医療機関等へ搬送する間に行った応急処置の状況	27
18	救命講習会・応急手当講習会等の実施状況	28
19	心肺停止救急事案に対するバイスタンダー心肺蘇生件数	28
20	救助概要	29
21	救助活動状況	30
22	救助所要時間	30
23	事故種別による傷病程度	31
24	救助資機材保有状況	32

指 令

1	通信指令概要	34
2	緊急通報の覚知状況	35
3	通信関連施設・設備一覧	36
4	通信施設状況	37
5	通信指令系統図	37

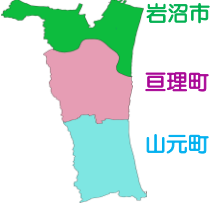
予 防

1	予防概要	38
2	各種団体訓練指導状況	38
3	巡回広報状況	38
4	市町別の防火対象物数	39
5	中高層建築物の現況	40
6	防火管理者選任状況	41
7	防火対象物立入検査実施件数	42
8	危険物事務取扱（申請）状況	43
9	危険物事務取扱（届出）状況	43
10	市町別の危険物施設設置状況	44
11	危険物施設立入検査実施件数	44
12	液化石油ガス販売施設状況	44

13	月別の建築確認申請処理状況	44
14	市町別の建築同意件数	45
15	各種届出処理状況	45
16	幼年消防クラブ加入状況	46
17	女性防火クラブ加入状況	46
18	防災安全協会設置状況	46

1 一目統計

(令和7年12月31日現在)



岩沼市
巨理町
山元町

管轄地域面積
198.63 km²



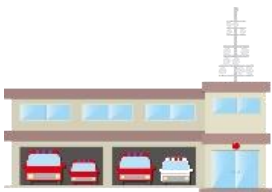
管内人口・世帯
人口 86,505 人
世帯 37,682 世帯



職員数
職員定数 125 名
実人員 141 名
(うち女性 5 名)



令和7年度当初予算
1,543,521千円



署所数
消防署 2 署
分署 1 署



防火対象物数
2,625 棟
〔特定防火対象物 578棟〕
〔非特定防火対象物 2,047棟〕



危険物施設数
製造所 1 件
貯蔵所 236 件
取扱所 120 件



消防水利
消火栓 1,869 基
防火水槽 252 基



消防車
消防ポンプ自動車 7台
普通消防ポンプ自動車 3台
水槽付消防ポンプ自動車 3台
消防ポンプ付救助工作車 1台



救急車
高規格救急自動車 6台
(うち予備車 1台)



特殊車両
救助工作車 1台
化学車 1台
水槽車 1台
資機材搬送車 2台



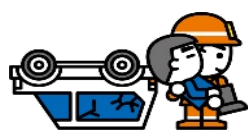
その他の緊急車両
指揮車 4台
その他 1台



火災統計
発生件数 18件
死者 2人
負傷者 3人



救急統計
出動件数 5,243件
搬送人員 4,651人



救助統計
出動件数 49件
救助人員 35人



災害受信件数
5,658 件
〔119番覚知 5,322件〕
〔119番以外 336件〕

2 管内の概要

当管内は、宮城県の太平洋沿いの南端部に位置し、岩沼市・亶理町・山元町の1市2町をもって構成し、仙台市の中心部まで約20キロメートルの距離にある。

交通は、国道4号と6号の結節点であり、鉄路はJR常磐線と東北本線の分岐点となっており、更に東北の玄関である仙台空港が所在するなど交通の要所の地である。また、常磐自動車道及び仙台東部道路が走行しており、広域交通網が整備されている。

地勢は、東部は太平洋に面し、西部は、なだらかな山地となっており、海と山に囲まれ、豊かな自然に恵まれた地域である。

岩沼市と亶理町を境とし、1級河川の阿武隈川が流れ、太平洋に注いでいる。

気候は、太平洋岸式気候で、太平洋を北上する黒潮の影響により、冬季においても比較的温暖であり、「東北の湘南」と称されている。



3 あぶくま消防本部・署所の所在地

あぶくま消防本部・岩沼消防署



署所名	所在地	電話番号
あぶくま消防本部	〒989-2426 宮城県岩沼市末広一丁目6番32号	TEL 0223(22)5189 FAX 0223(22)5547
岩沼消防署		TEL 0223(22)5172 FAX 0223(22)5547

亘理消防署



亘理消防署山元分署



署所名	所在地	電話番号
亘理消防署	〒989-2351 宮城県亘理郡亘理町字祝田34番地2	TEL 0223(34)1155 FAX 0223(34)7758
亘理消防署山元分署		〒989-2201 宮城県亘理郡山元町山寺字石田10番地1 TEL 0223(37)1185 FAX 0223(37)1186

4 市町別面積・世帯数・人口調べ

(令和7年12月31日現在)

区分 市町別	面積 (k m ²)	世帯数 (世帯)	人口 (人)		
			男	女	合計
岩沼市	60.45	19,183	21,146	21,631	42,777
亘理町	73.60	13,596	15,976	16,475	32,451
山元町	64.58	4,903	5,577	5,700	11,277
合計	198.63	37,682	42,699	43,806	86,505

5 消防庁舎の現況

(令和7年12月31日現在)

署所名	敷地面積	延床面積	構造	竣工年月
消防本部・ 岩沼消防署	3,217.18m ²	庁舎・車庫 2,299.38m ² 訓練塔(2棟) 390.67m ²	庁舎：CFT造3階建 車庫：S造 訓練塔：RC造	平成21年3月
亘理消防署	5,299.71m ²	1,045.27m ²	鉄筋コンクリート 一部鉄骨造 2階建	昭和46年3月
亘理消防署 山元分署	2,674.65m ²	426.28m ²	鉄筋コンクリート 2階建	昭和46年3月

6 あぶくま消防本部沿革

年 月 日	内 容
平成 26 年 12 月 1 日	宮城県により岩沼市、亶理町及び山元町が消防広域化重点地域に指定 (岩沼市消防本部及び亶理地区行政事務組合消防本部)
平成 29 年 7 月 27 日	岩沼市消防本部・亶理地区行政事務組合消防本部消防広域化協議会を設置
平成 30 年 9 月 13 日	1市2町の議会において規約改正が議決
平成 30 年 10 月 18 日	宮城県知事より許可書授与式
平成 31 年 4 月 1 日	旧岩沼市消防本部と亶理地区行政事務組合消防本部が消防広域化により統合し あぶくま消防本部が発足 (消防職員定数125名 1消防本部、2消防署、1分署)
令和 元年 10 月 13 日	台風19号により被害を受けた丸森町に宮城県広域消防相互応援協定に基づき応 援派遣 13日間延べ 18隊 58名派遣
令和 2 年 2 月 17 日	水槽付消防ポンプ自動車を更新し岩沼消防署へ配備
令和 2 年 2 月 20 日	消防ポンプ付救助工作車を亶理消防署に配備
令和 2 年 2 月 21 日	消防広域化に伴い指令台を統合し運用開始
令和 2 年 2 月 26 日	株式会社 仙南測量設計と「災害時における無人航空機 (ドローン) の運用に 関する協定」を締結
令和 2 年 4 月 30 日	岩沼市大規模倉庫火災発生 (5月6日鎮火 焼損面積 43,836.39㎡) 出動隊 あぶくま消防本部 7日間延べ 129隊 宮城県広域消防相互応援協定に基づく応援隊 7日間延べ 265隊 消防団 3日間延べ 56台
令和 2 年 9 月 12 日	NET119緊急通報システム運用開始
令和 3 年 3 月 10 日	放水塔付消防ポンプ自動車を岩沼消防署へ配備 大型水槽車を更新し亶理消防署に配備 資機材搬送車を更新し亶理消防署に配備
令和 3 年 3 月 24 日	岩沼市下野郷大規模その他火災発生 (3月25日鎮火 焼損面積 7,607㎡) 出動隊 あぶくま消防本部 2日間延べ 27隊 宮城県広域消防相互応援協定に基づく応援隊 2日間延べ 38隊 消防団 2日間延べ 13台
令和 4 年 1 月 25 日	高規格救急自動車を更新し岩沼消防署へ配備
令和 4 年 3 月 10 日	指揮車を更新し亶理消防署に配備
令和 4 年 11 月 29 日	高規格救急自動車を更新し亶理消防署山元分署へ配備
令和 4 年 11 月 30 日	亶理町から高規格救急自動車の無償貸し付けを受け、亶理消防署へ配備
令和 5 年 12 月 14 日	白ゆり商事株式会社から熱画像直視装置 1 台を受贈
令和 6 年 2 月 6 日	広報車を更新し岩沼消防署へ配備

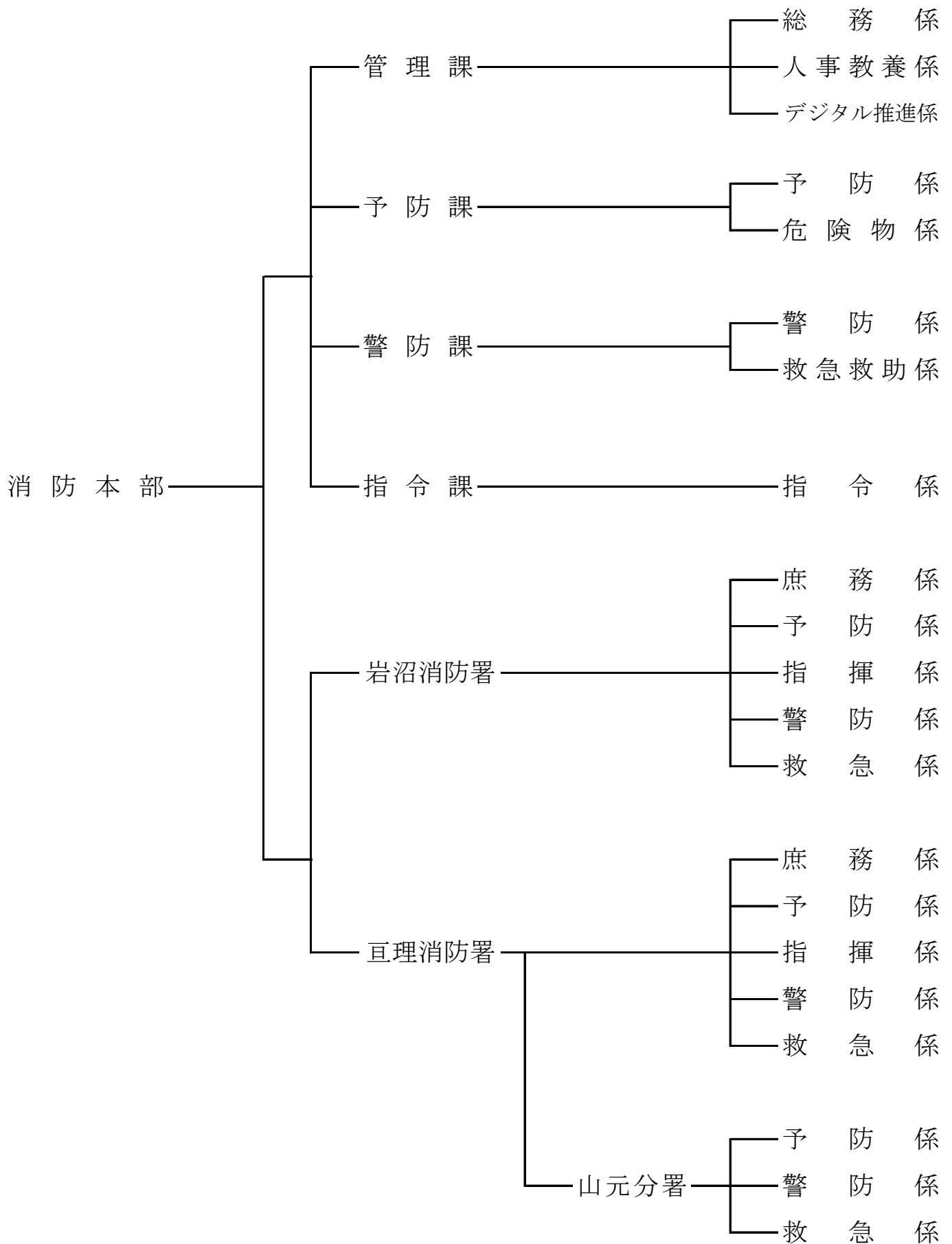
年 月 日	内 容
令和6年 3月 3日	高規格救急自動車を更新し岩沼消防署へ配備
令和7年 2月 7日	指揮車を更新し亶理消防署に配備
令和7年 3月 15日	資機材搬送車を更新し岩沼消防署に配備

8 令和7年度消防予算（当初）

（単位：千円）

	当初予算額		比較増減
	令和7年度	令和6年度	
給料	472,176	431,969	40,207
職員手当	354,434	319,362	35,072
共済費	166,791	148,378	18,413
報償費	199	199	0
旅費	2,762	2,701	61
交際費	80	80	0
需用費	67,205	63,746	3,459
役務費	18,989	13,231	5,758
委託料	11,833	10,710	1,123
使用料及び賃借料	2,664	2,380	284
工事請負費	332,684	0	332,684
原材料費	170	170	0
備品購入費	48,564	62,020	▲ 13,456
負担金、補助及び交付金	64,041	49,235	14,806
償還金、利子及び割引料	11	27	▲ 16
公課費	918	818	100
合計	1,543,521	1,105,026	438,495

9 あぶくま消防本部機構図



10 消防本部・署分掌事務

消防本部分掌事務

管理課

総務係

- (1) 公印の管理に関する事。
- (2) 文書の収受発送及び保管に関する事。
- (3) 条例、規則等の改廃及び公告式に関する事。
- (4) 消防施設の整備計画に関する事。
- (5) 予算の執行及び経理に関する事。
- (6) 消防の総合計画に関する事。
- (7) 物品の調達及び処分に関する事。
- (8) 給与品及び貸与品の支給及び保管に関する事。
- (9) 消防団に関する事。
- (10) 消防長会及び消防協会に関する事。
- (11) 各種団体の事務に関する事
- (12) その他の係に属さない事務に関する事。

人事教養係

- (1) 職員の福利厚生に関する事。
- (2) 人事に関する事。
- (3) 職員の勤務に関する事。
- (4) 職員の教養及び研修に関する事。
- (5) 表彰に関する事。
- (6) 消防職員委員会に関する事。
- (7) 消防年報に関する事。
- (8) その他人事教養に関する事務に関する事。

デジタル推進係

- (1) 行政デジタル化推進に関する事。
- (2) デジタル技術を活用した業務改善に関する事。
- (3) 情報システムの管理及び運用に関する事。
- (4) 情報ネットワークの管理及び運用に関する事。
- (5) 情報セキュリティに関する事。

予防課

予防係

- (1) 防火防災思想の普及に関する事。
- (2) 火災予防対策の推進に関する事。
- (3) 民間防火組織の育成指導に関する事。
- (4) 火災予防条例に関する事。

- (5) 建築確認の同意に関する事。
- (6) 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。
- (7) 違反処理に関する事。
- (8) 防火管理者及び防災管理者に関する事。
- (9) 予防要員の育成指導に関する事。
- (10) 予防技術者の認定に関する事。
- (11) その他防火防災に関する事。

危険物係

- (1) 危険物製造所等の許認可及び規制に関する事。
- (2) 危険物製造所等による災害の予防対策に関する事。
- (3) 危険物製造所等に関する予防査察及び違反処理に関する事。
- (4) 火薬類の許可等に関する事。
- (5) 液化石油ガス等に関する事。
- (6) その他危険物に関する事。

警防課

警防係

- (1) 火災統計に関する事。
- (2) 火災調査に関する事。
- (3) 車両及び警防資機材の整備及び維持管理に関する事。
- (4) 消防相互応援に関する事。
- (5) 緊急消防援助隊に関する事。
- (6) 消防計画に関する事。
- (7) 防災訓練に関する事。
- (8) 消防記録及び統計に関する事。
- (9) 消防施設の維持管理に関する事。
- (10) その他警防に関する事。

救急救助係

- (1) 救急救助計画に関する事。
- (2) 救急救助資機材の整備及び維持管理に関する事。
- (3) 救助指導会に関する事。
- (4) 救急医療機関との連絡調整に関する事。
- (5) 救急救助統計に関する事。
- (6) メディカルコントロール協議会に関する事。
- (7) その他救急救助に関する事。

指令課

指令係

- (1) 通信計画に関する事。
- (2) 通信施設整備及び維持管理に関する事。

- (3) 出動指令及び管制業務に関すること。
- (4) 通信記録に関すること。
- (5) 非常招集に関すること。
- (6) 災害に関する情報及び統計に関すること。
- (7) 防災関係機関との連絡調整に関すること。
- (8) 気象観測及び警報に関すること。
- (9) その他消防通信に関すること。

消防署分掌事務

庶務係

- (1) 文書の收受発送及び保管管理に関すること。
- (2) 公印の管理に関すること。
- (3) 予算の執行及び経理に関すること。
- (4) 安全運転管理者に関すること。
- (5) その他庶務に関すること。

予防係

- (1) 防火防災の指導及び広報に関すること。
- (2) 予防査察及び違反処理に関すること。
- (3) 消防用設備等に関すること。
- (4) 防火管理者及び防災管理者に関すること。
- (5) 火災予防条例に規定する各種届出に関すること。
- (6) 火薬類の取締りに関すること。
- (7) 民間防火組織並びに自主防災組織の訓練及び育成指導に関すること。
- (8) その他予防業務に関すること。

指揮係

- (1) 警防活動業務の情報の収集及び提供に関すること。
- (2) 消防活動部隊の安全管理及び消防指揮に関すること。
- (3) 火災警戒区域に関すること。
- (4) 現場広報に関すること。
- (5) 火災調査に関すること。
- (6) その他指揮統制に関すること。
- (7) 警防計画及び警戒に関すること。

警防係

- (1) 水火災その他の災害の警防及び対策に関すること。
- (2) 地水利に関すること。
- (3) 火災の原因及び損害調査に関すること。
- (4) 消防団の訓練指導等に関すること。
- (5) り災証明に関すること。
- (6) 車両及び警防資機材の整備及び維持管理に関すること。
- (7) 消防機械器具等の操作技術訓練に関すること。

- (8) 救助業務に関する事。
- (9) 救助訓練に関する事。
- (10) 救助用資機材の管理に関する事。
- (11) その他警防業務に関する事。

救急係

- (1) 救急業務に関する事。
- (2) 応急手当等の指導及び普及に関する事。
- (3) 救急証明に関する事。
- (4) 救急資機材の管理に関する事。
- (5) その他救急業務に関する事。

11 消防職員配置状況

(令和7年12月31日現在)

区分	階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
消防本部	消防長	1							1
	次長		1						1
	管理課			4	9	1	2	8 (1)	24 (1)
	うち組合出向			3	2	1			6
	うち派遣				1				1
	うち研修						1		1
	予防課		1	1	2	1			5
	警防課		1	1	1				3
指令課		1	2	2	2		2 (1)	9 (1)	
岩沼消防署		1	2	11	13 (1)	9	8	44 (1)	
亘理消防署		1	2	10	7 (1)	7 (1)	10	37 (2)	
山元分署			1	8	1	3	4	17	
合計		1	6	13	43	25 (2)	21 (1)	32 (2)	141 (5)

※ () 内は女性消防職員の数

12 階級別勤務年数

(令和7年12月31日現在)

勤務年数	階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
5年未満							1	23 (2)	24 (2)
5～10年未満						2	11 (1)	9	22 (1)
10～15年未満						14 (1)	9		23 (1)
15～20年未満				10		9 (1)			19 (1)
20～25年未満				13					13
25年以上		1	6	13	20				40
合計		1	6	13	43	25 (2)	21 (1)	32 (2)	141 (5)
平均勤続年数		39.0	37.8	31.7	26.0	13.5	9.0	2.7	17.1

※ () 内は女性消防職員の数

13 階級別年齢表

(令和7年12月31日現在)

年齢(歳)	階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
18～19								3	3
20～25								22 (2)	22 (2)
26～30							16 (1)	7	23 (1)
31～35						14 (1)	5		19 (1)
36～40					12	11 (1)			23 (1)
41～45					12				12
46～50				3	12				15
51～55			1	9	1				11
56～60		1	5	1					7
61～65					6				6
合計		1	6	13	43	25 (2)	21 (1)	32 (2)	141 (5)
平均年齢		60.0	57.7	51.7	46.1	34.6	29.9	23.4	37.6

※ () 内は女性消防職員の数

14 消防職員技能資格取得状況

(令和7年12月31日現在)

資格の種類		取得状況	備考
自動車免許	普通	18 (2)	
	準中型	5 (1)	
		うち5t限定	3
	中型	36 (2)	
		うち8t限定	23 (2)
	大型	82	
	大型特殊	2	
けん引	1		
自動二輪車(各種)		52 (1)	
小型船舶操縦士	1級	1	
	2級	51	
	特殊	3	
ガス溶接		18	
アーク溶接		4	
毒劇物取扱責任者		1	
航空特殊無線技士		5	
特殊無線	1級		
	2級	97 (5)	
	3級	37	
電気工事士	第1種	1	
	第2種	3	
危険物取扱者	甲種	1	
	乙種1類	5	
		2類	7
	3類	4	
	4類	113 (5)	
	5類	5	
	6類	11	
	丙種	13	
特定化学物質等作業主任者		4	
潜水士		38	
救急救命士		42 (2)	
玉掛け技能講習		53	
小型移動クレーン運転技能講習		52	
フォークリフト運転技能講習		6	
小型車両系建設機械運転		24	
消防設備士		2	
防火対象物点検資格者			
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習		13	
予防技術資格者	防火査察	28	
	消防用設備等	13	
	危険物	12	
第1種衛生管理者		6	
液化石油ガス設備士		1	
測量士補		1	
防災士		3	
介護福祉士		1	

※ () 内は女性消防職員の数

15 消防車両の保有状況

(令和7年12月31日現在)

区分 所属	車両名称	登録番号	登録年月	車名	種 別	無線呼称	備考
岩沼消防署	指揮1号車	宮城800せ7430	H25.2	トヨタ	指揮車	岩沼指揮1	
	指揮2号車	宮城800そ5397	R4.2	トヨタ	指揮車	岩沼指揮2	
	ポンプ1号車	宮城800せ4633	H23.3	日野	消防ポンプ自動車	岩沼ポンプ1	CD-I型
	ポンプ2号車	宮城800は3125	R3.3	日野	放水塔付消防ポンプ自動車	岩沼ポンプ2	
	タンク車	宮城800は3028	R2.1	日野	水槽付消防ポンプ自動車	岩沼タンク1	水I-A型
	化学車	宮城800は2632	H27.11	日野	化学消防自動車	岩沼化学1	II型
	救助工作車	宮城800は2377	H26.1	日野	救助工作車	岩沼救助1	II型
	資機材搬送車	宮城830さ2503	R7.3	いすゞ	資機材搬送車	岩沼搬送1	
	救急1号車	宮城830す2402	R6.2	トヨタ	高規格救急自動車	岩沼救急1	
	救急2号車	宮城800そ5322	R4.1	トヨタ	高規格救急自動車	岩沼救急2	
	救急3号車	宮城800せ7501	H25.2	トヨタ	高規格救急自動車	岩沼救急3	予備車
	広報車	宮城883あ2312	R5.12	ダイハツ	広報車	岩沼広報1	
亶理消防署	タンク車	宮城800は1926	H23.9	日野	水槽付消防ポンプ自動車	亶理タンク1	水II型
	水槽車	宮城800は3129	R3.3	いすゞ	小型動力ポンプ付水槽車	亶理水槽1	積水10t
	救助工作車	宮城800は3038	R2.2	日野	消防ポンプ付救助工作車	亶理救助1	
	資機材搬送車	宮城800そ4720	R3.3	いすゞ	資機材搬送車	亶理搬送1	
	救急1号車	宮城800そ5911	R4.10	トヨタ	高規格救急自動車	亶理救急1	
	救急2号車	宮城800そ1380	H29.2	トヨタ	高規格救急自動車	亶理救急2	
	指揮車	宮城830す2501	R7.1	トヨタ	指揮車	亶理指揮1	
山元分署	ポンプ車	宮城800せ8593	H26.1	日野	消防ポンプ自動車	山元ポンプ1	CD-I型
	タンク車	宮城800は2876	H30.2	日野	水槽付消防ポンプ自動車	山元タンク1	水I-A型
	救急車	宮城800そ5935	R4.11	トヨタ	高規格救急自動車	山元救急1	
	指揮車	宮城880あ1530	H25.3	ニッサン	指揮車	山元指揮1	

16 消防力の整備指針と現有消防力

(令和7年12月31日現在)

区 分	基 準	現 有	過不足数
署 所 の 数	3	3	
消防ポンプ自動車	6	7	1
はしご自動車	1		▲ 1
化学消防車	1	1	
救急自動車	5	6	1
救助工作車	2	1	▲ 1
消 防 職 員	213	141	▲ 72

※消防職員の条例定数は125人である
 ※ポンプ付き救助工作車はポンプ車として計上
 ※予備車を除いた数を計上

17 消防用車両の配備状況

(令和7年12月31日現在)

(単位：台)

種 別 区 分	種 別								合 計
	指揮車	消 防 ポンプ 自動車	水槽付消 防ポンプ 自動車	高規格 救 急 自動車	救 助 工作車	資機材 搬送車	小型動力 ポンプ付 水槽車	その他 の車両	
消 防 本 部									
岩沼消防署	2	2	1	3 (1)	1	1		2	12 (1)
亘理消防署	1	1	1	2		1	1		7
山元分署	1	1	1	1					4
合 計	4	4	3	6 (1)	1	2	1	2	23 (1)

※配備状況は整備指針とは異なる
 ※ポンプ付き救助工作車はポンプ車として計上
 ※ () 内は予備車

18 管内の消防水利状況

(令和7年12月31日現在)

市町別	種別 地区別	消火栓		防火水槽		その他		
		公設	私設	公設	私設	プール	池	河川溝等
岩沼市	岩沼	319	4	14	16	2		1
	千貫	337		9	1	2	5	2
	玉浦	358		5	4	1	1	4
亶理町	亶理	184	6	28	1	4	4	7
	荒浜	53		13		2	1	4
	吉田	108	1	37	1	3	6	5
	逢隈	141	3	32	1	2	7	5
山元町	山下	257	6	54		4	21	9
	坂元	89	3	34	2	3	23	4
合 計		1,846	23	226	26	23	68	41

<警 防>

1 火災概要

令和7年中の総出火件数は18件で、火災種別の内訳については建物火災9件、車両火災2件、その他の火災7件である。

主な出火原因は、たばこ5件、放火の疑い4件、放火2件、焼却炉及び電気機器各1件、その他4件、不明・調査中が1件である。

損害額の合計は、108,355千円である。死傷者は、死者が2人、負傷者が3人発生している。

初期消火の状況は、出火件数18件のうち10件で実施され、そのうち7件に効果があり、被害を最小限に食い止めた。



2 市町別の火災発生状況

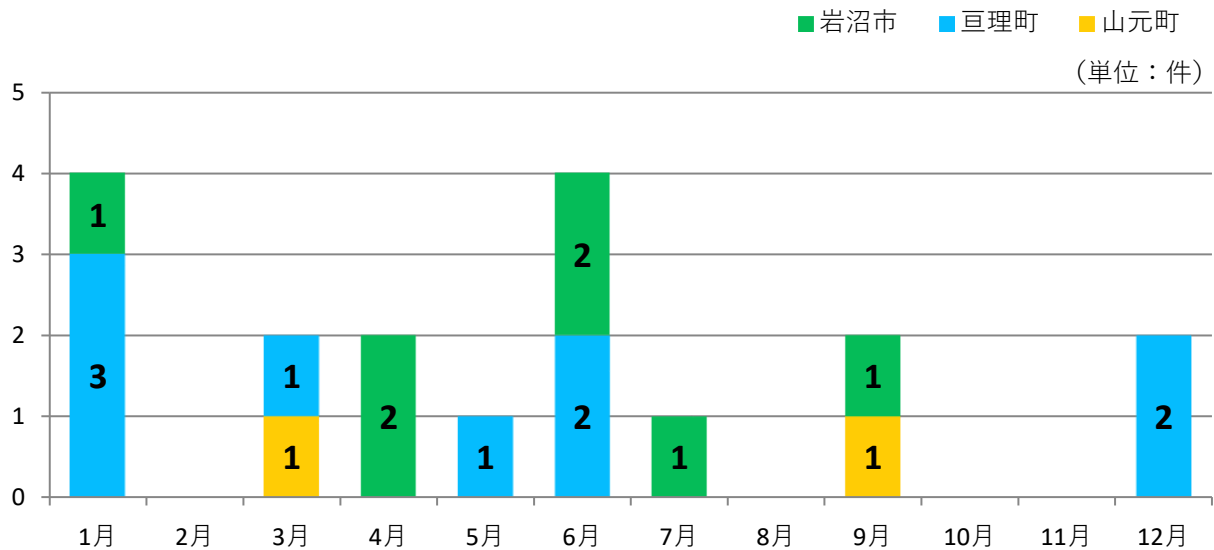
(令和7年12月31日現在)

区 分	項 目	単 位	岩沼市	亘理町	山元町	合 計
火災件数	建 物	件	4	4	1	9
	林 野					
	車 両			2		2
	船 舶					
	その他		3	3	1	7
	小 計		7	9	2	18
焼損棟数	全 焼	棟		3		3
	半 焼			1		1
	部分焼			3	1	4
	ぼ や		4			4
	小 計		4	7	1	12
建物焼損床面積		m ²		471		471
建物焼損表面積				56	18	74
林野焼損面積		a				
死 者		人		1	1	2
負 傷 者			2	1		3
り災世帯数	全 損	世帯		2		2
	半 損			1		1
	小 損		1	3		4
	小 計		1	6		7
り 災 人 員		人	1	12		13
損 害 額	建 物	千円	29	32,243	32	32,304
	林 野					
	車 両			22		22
	船 舶					
	その他			75,960	1	75,961
	爆 発		68			68
	小 計		97	108,225	33	108,355
※ 出 火 率		件	1.6	2.8	1.8	2.1

※ 出火率とは、人口1万人に対する火災発生件数

3 月別の火災発生件数

(令和7年12月31日)



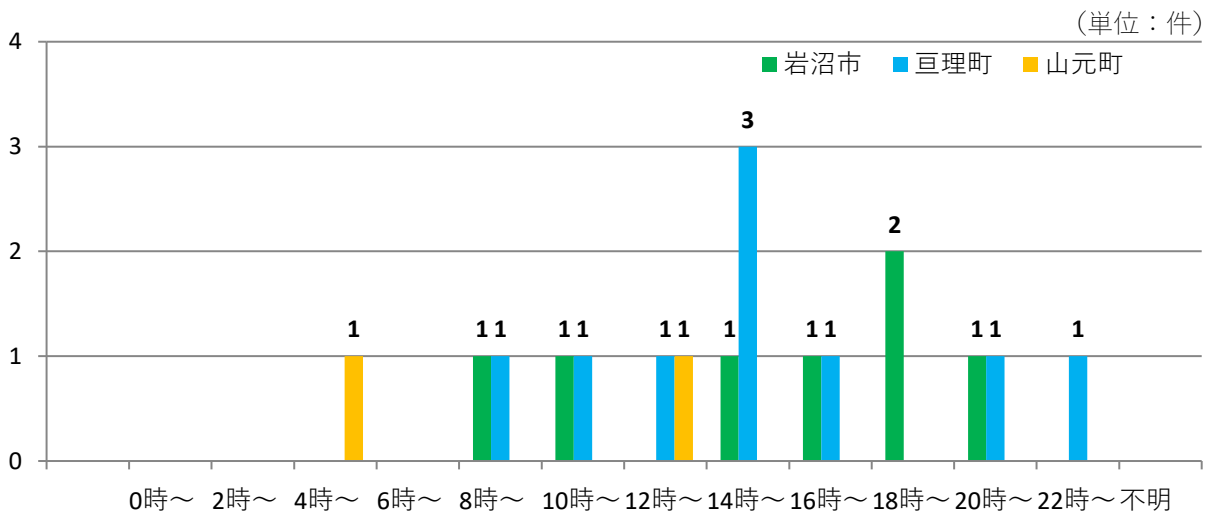
4 曜日別の火災発生件数

(令和7年12月31日現在)

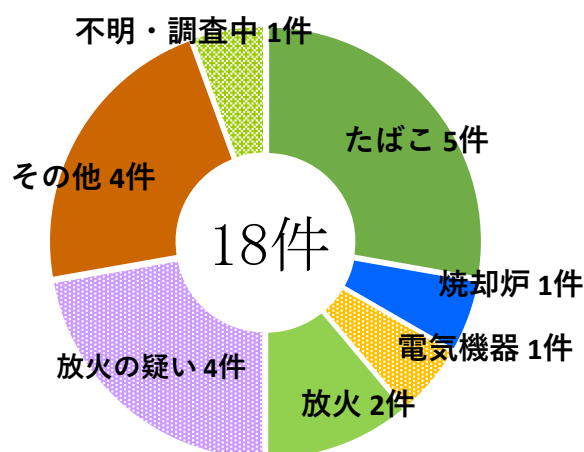
市町別 \ 曜日別	日	月	火	水	木	金	土	不明
岩沼市	1	1	3	1		1		
亶理町	1	2	2	2	1	1		
山元町		1	1					
合計	2	4	6	3	1	2		

5 時間別の火災発生件数

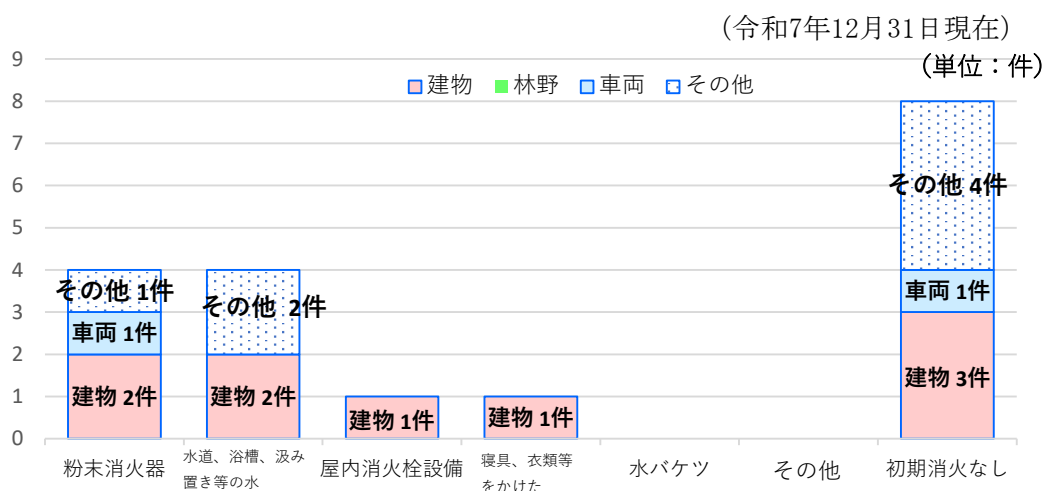
(令和7年12月31日現在)



6 原因別の火災発生件数



7 初期消火状況



8 災害出動等の状況

(令和7年12月31日現在)

種別	岩沼市		亘理町		山元町		合計	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
火災	7	50	9	126	2	19	18	195
風水害等 (自然災害等)	3	9	4	13	2	6	9	28
特別警戒 (催物等の警戒)	7	21	21	63	14	42	42	126
火災の誤報等	26	201	10	30	4	38	40	269
警防調査 (水利調査等)	115	345	71	213	129	387	315	945
火災調査 ※1	4	26	12	41			16	67
その他 ※2	151	462	69	207	47	159	267	828
合計	313	1,114	196	693	198	651	707	2,458

※1 消火活動後、火災調査を行った場合は計上しないもの。

※2 救急支援、警戒等、他の区分に属さないものを計上。

9 救急概要

令和7年中の出動件数は5,243件（前年比168件増）、搬送人員は4,651人（前年比191人増）であり、1日平均約14件の割合で出動している。昨年に引き続き出動件数最多を更新、特に亘理町出場件数が約200件の増加となった。

現場到着平均所要時間は前年値と変化なく、全国平均と比較すると約2分早まっている。



10 市町別の救急出動件数・搬送人員

(1) 事故種別救急出動件数

(令和7年12月31日現在)
(単位：件)

事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他の搬送				合計
											転院	医師	資器材	その他	
岩沼市	2 (1)		1 (1)	98 (18)	35 (2)	6 (1)	302 (50)	9 (5)	28 (8)	1,618 (288)	547 (2)			6 (6)	2,652 (382)
亶理町	1 (1)		1 (1)	85 (11)	23	7	283 (33)	6 (2)	14 (6)	1,234 (105)	142			3 (3)	1,799 (162)
山元町				31 (4)	10		116 (9)	2	7 (1)	526 (46)	89			3 (3)	784 (63)
管轄外				3 (1)					1 (1)	4 (1)					8 (3)
合計	3 (2)		2 (2)	217 (34)	68 (2)	13 (1)	701 (92)	17 (7)	50 (16)	3,382 (440)	778 (2)			12 (12)	5,243 (610)

※市町別の出動件数
※ () 内は不搬送件数

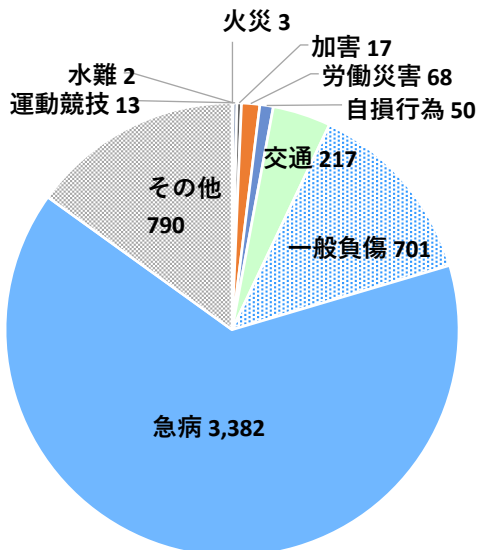
(2) 事故種別搬送人員

(令和7年12月31日現在)
(単位：人)

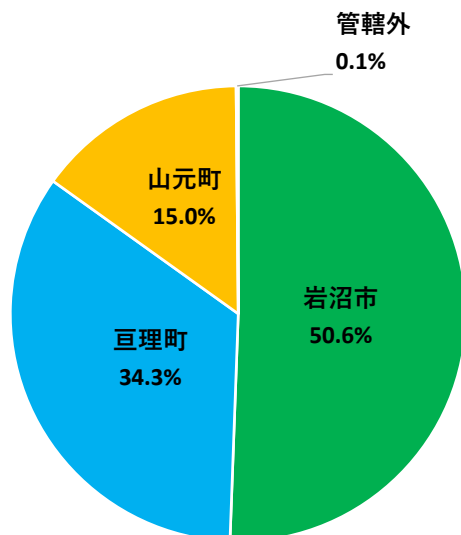
事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
岩沼市	1			84	33	5	252	4	20	1,331	545	2,275
亶理町				82	23	7	251	4	8	1,131	142	1,648
山元町				28	10		108	2	6	480	89	723
管轄外				2						3		5
合計	1			196	66	12	611	10	34	2,945	776	4,651

※市町別の出動件数

事故種別救急出動件数 (件)

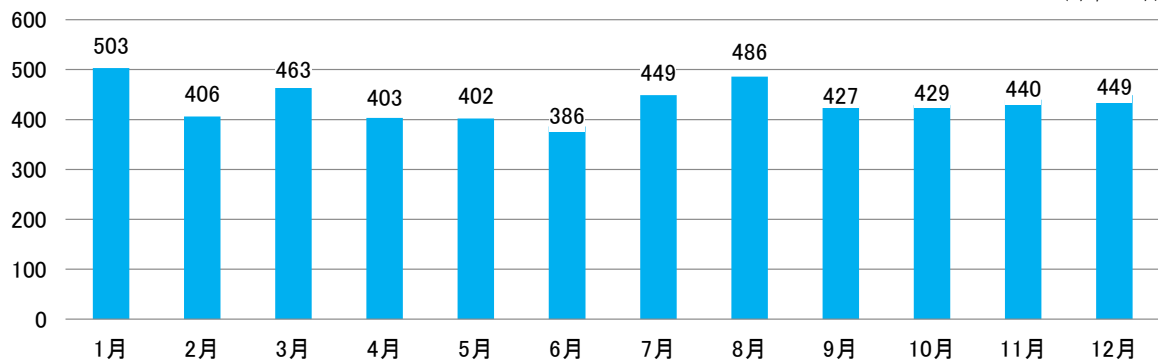


地域別救急出動状況



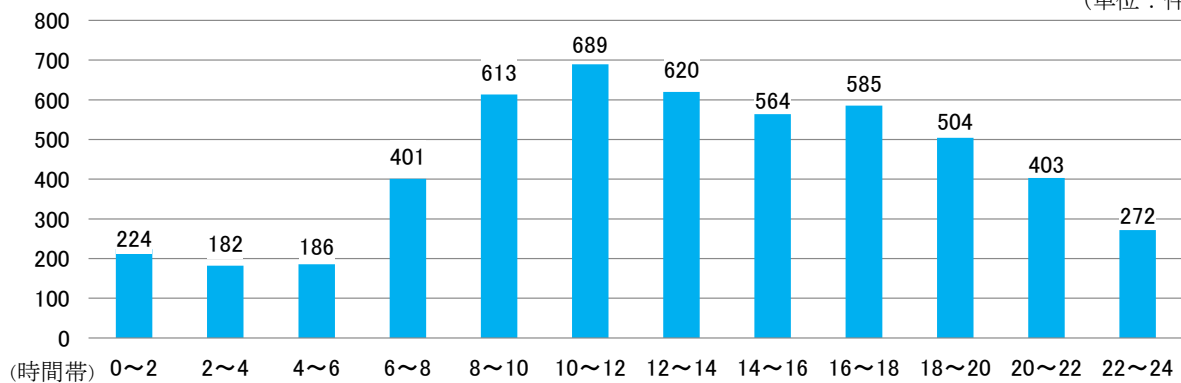
11 月別の出動件数

(令和7年12月31日現在)
(単位：件)



12 時間帯別の出動件数

(令和7年12月31日現在)
(単位：件)



13 事故種別・傷病程度別の搬送人員

(令和7年12月31日現在)
(単位：人)

	軽症	中等症	重症	死亡	その他	合計
急病	814	1,868	210	53		2,945
交通	98	82	12	4		196
一般負傷	248	309	52	2		611
その他	74	715	107	3		899
合計	1,234	2,974	381	62		4,651

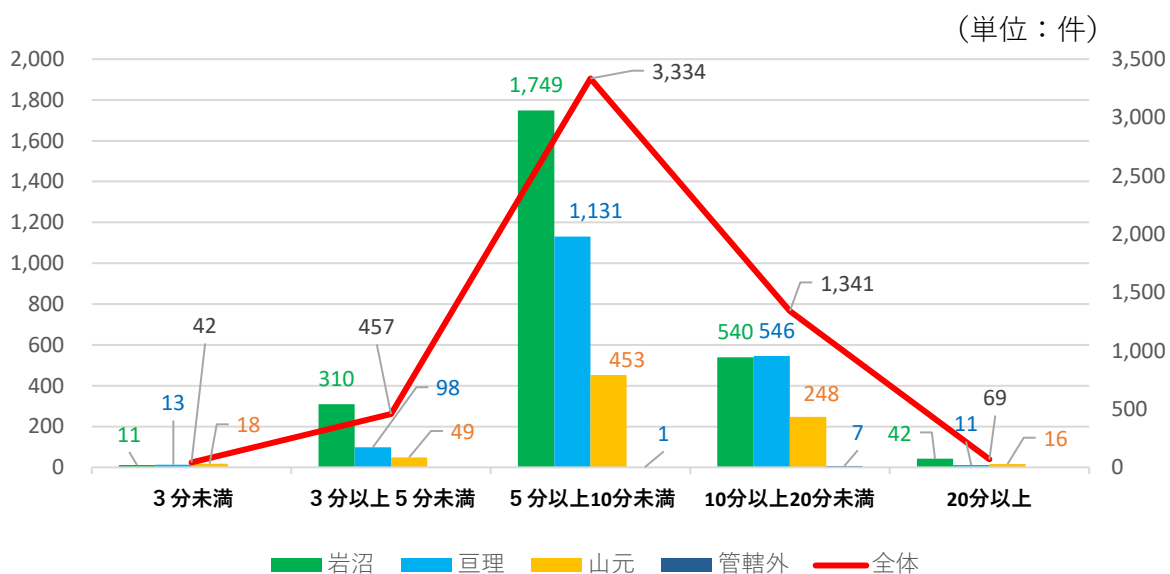
14 現場到着所要時間別の出動件数（入電～現場到着）

（令和7年12月31日現在）

（単位：件）

現場到着 所要時間	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計	平均所要 時間(分)
岩沼市	11	310	1,749	540	42	2,652	7.9
亶理町	13	98	1,131	546	11	1,799	8.4
山元町	18	49	453	248	16	784	8.8
管轄外			1	7		8	13.3
合計	42	457	3,334	1,341	69	5,243	8.2

※令和6年全国平均所要時間(9.8分)



15 各署所の出動件数

（令和7年12月31日現在）

（単位：件）

	岩沼消防署	亶理消防署	山元分署	合計
件数	2,678	1,822	743	5,243
搬送人員	2,292	1,672	687	4,651

16 地域別医療機関への搬送人員

（令和7年12月31日現在）

（単位：人）

	管内	名取市	仙台市	仙南地区	その他	県外	合計
搬送人員	2,053	66	2,168	167	6	191	4,651

17 医療機関等へ搬送する間に行った応急処置の状況

(令和7年12月31日現在)
(単位：人)

事故種別		急病	交通	一般	その他	合計							
応急処置種別													
応急処置対象人数		2,944	196	611	897	4,648							
止	血	13	9	43	14	79							
固	定	3	85	43	11	142							
人	工	呼	吸	4	1	6							
胸	骨	圧	迫	1		1							
心	肺	蘇	生	86	5	4	5	100					
	うち自動心臓マッサージ	(52)	(3)	(1)	(2)	(58)							
酸	素	吸	入	517	12	20	192	741					
気	道	確	保	104	6	4	7	121					
	うち経鼻エアウェイ												
	うち異物除去	(1)						(1)					
	うち食道閉鎖式	(6)						(6)					
	うち気管挿管	(1)		(1)				(2)					
保	温	21	1		2	24							
被	覆	11	20	106	22	159							
在	宅	療	法	23	1	1	25						
除	細	動		10		11							
静	脈	路	確	保	103	6	6	7	122				
	心肺停止前	(49)	(3)	(4)	(4)	(60)							
	心肺停止後	(44)	(3)	(2)	(3)	(52)							
	ブドウ糖投与	(10)				(10)							
薬	剤	投	与	44	3	2	3	52					
	アドレナリン	(44)	(3)	(2)	(3)	(52)							
	エピペン												
血	糖	測	定	75		1	76						
ブ	ド	ウ	糖	投	与	10		10					
そ	の	他	の	処	置	2,854	192	605	889	4,540			
血	圧	測	定	2,802	189	585	868	4,444					
聴	診			1,003	73	65	120	1,261					
血	中	酸	素	飽	和	度	測	定	2,860	192	608	879	4,539
体	温	測	定	2,866	192	608	879	4,545					
心	電	図	測	定	2,435	126	354	584	3,499				

※（ ）内は内訳

応急処置の分類

- ・「止血」とは、止血帯・包帯等による止血処置をいう。
- ・「固定」とは、副木等による固定又は安定保護をいう。
- ・「人工呼吸」とは、口対口又は器具等による人工呼吸をいう。
- ・「気道確保」とは、気道を確保するための処置並びに口腔内清拭及び吸引の処置をいう。
- ・「保温」とは、傷病者の状況から体温を保持する必要がある場合に行う保温処置をいう。

18 救命講習会・応急手当講習会等の実施状況

(令和7年12月31日現在)
(単位：人)

講習会種別	内容	回数	人数	人数			
				小学生	中学生	高校生	一般
I 普通救命講習 (3時間)	心肺蘇生法・AEDの使用方法を主体とした、住民が受講する一般的な講習	53	656		13	173	470
II 普通救命講習 (4時間)	業務の内容、活動領域から、一定の頻度で心停止の対応をすることが期待される者に対する講習						
III 普通救命講習 (3時間)	小児・乳児・新生児に対する応急手当を中心とした講習	26	307				307
上級救命講習 (8時間)	普通救命講習に加えて、傷病者の管理法、副子固定法、熱傷の手当、搬送法を習得する講習	1	15				15
応急手当普及員講習 (24時間)	事業所の従業員等に対して、普通救命講習等の指導にあたる方の講習	1	13				13
応急手当普及員 再講習	応急手当普及員講習受講日から、3年以内に受講する方のための講習						
救命入門コース	短時間で正確な胸骨圧迫やAEDの使い方を学ぶ講習	12	813	431	379		3
応急手当講習会	実技中心のケガや病気に対する応急手当を身につける事を目的とした講習	66	1,367				1,367
合 計		159	3,171	431	392	173	2,175

19 心肺停止救急事案に対するバイスタンダー心肺蘇生件数

(令和7年12月31日現在)
(単位：件)

心肺停止救急事案件数	バイスタンダーCPR有	バイスタンダーCPR無
104	48	56

20 救助概要

令和7年中における救助概要は、出動件数49件、うち活動件数34件、救助人員35人となっている。

各種災害事象が複雑多様化しており、これら救助事案に対応するため、更なる救助体制の充実強化に努めている。

(1) 出動件数及び活動件数

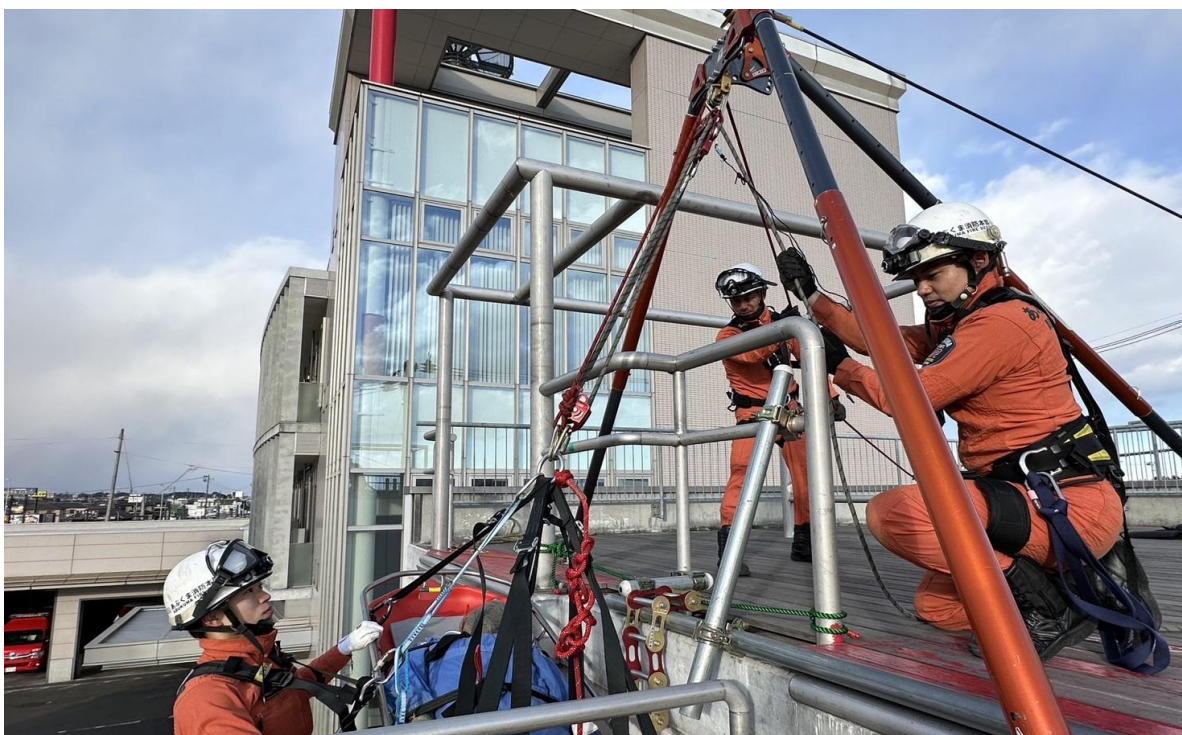
出動件数の内訳は、交通事故が29件と最も多く、次いで建物等による事故が12件、水難事故が4件、その他の事故が2件、火災及び機械による事故が各1件となっている。

活動件数の内訳は、交通事故が17件、建物等による事故が11件、水難事故が3件、火災、機械による事故及びその他の事故が各1件となっている。

前年と比較し交通事故件数が増加している。事故概要として追突事故や車両横転により、車両から脱出できないといった事案が多くなっている。

(2) 救助人員

救助人員の内訳は、交通事故が18人、建物等による事故が11人、水難事故が3人、火災、機械による事故及びその他の事故が各1人となっている。



都市型救助資機材を使用した訓練の様子

21 救助活動状況

(令和7年12月31日現在)
(単位：件・人)

区分	事故種別									
	火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
出動件数	1	29	4		1	12			2	49
活動件数	1	17	3		1	11			1	34
救助人員	1	18	3		1	11			1	35
活動人員	6	149	19		5	45			2	226

22 救助所要時間

(令和7年12月31日現在)
(単位：件)

事故種別	時間	救出に要した時間						合計
		10分未満	10～19分	20～29分	30～59分	60～119分	120分以上	
火災					1			1
交通事故		8	7	1	1			17
水難事故		2	1					3
風水害等自然災害								
機械による事故		1						1
建物等による事故		6	1	2	1		1	11
ガス及び酸欠事故								
破裂事故								
その他の事故			1					1
合計		17	10	3	3		1	34

23 事故種別による傷病程度

(令和7年12月31日現在)
(単位：人)

傷病程度 \ 事故種別	火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
死亡	1	3	2			1			1	8
重症		4	1			1				6
中等症		5				5				10
軽症		4			1					5
不搬送		2				4				6
合計	1	18	3		1	11			1	35



ドア開放キットを使用した救助訓練の様子
(宮城県消防学校による現地教育)

24 救助資機材保有状況

救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令 別表1 関係

(令和7年12月31日現在)

種別	品名	岩沼消防署	亙理消防署	山元分署	合計
一般救助用器具	かぎ付はしご	3	2	1	6
	三連はしご	4	4	2	10
	金属製折りたたみはしご又はワイヤはしご	1	1		2
	空気式救助マット	1			1
	救命索発射銃	1	1		2
	サバイバースリング又は救助用縛帯 ^{バック}	7	4		11
	平担架				
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1	1		2
	油圧スプレッダー				
	可搬ウィンチ	3	2		5
	マンホール救助器具	1	1		2
切断用器具	油圧切断機				
	エンジンカッター	4	3	2	9
	ガス溶断器				
	チェーンソー	4	3	2	9
	鉄線カッター	3	3	3	9
破壊用器具	万能斧	16	8	2	26
	ハンマー	6	2	2	10
	携帯用コンクリート破壊器具	1	2	1	4
検知・測定用器具	可燃性ガス測定器	1	1	1	3
	有毒ガス測定器	1	1	1	3
	酸素濃度測定器	1	1	1	3
	放射線測定器	9	2		11
呼吸保護用器具	空気呼吸器（予備ボンベを含む。）	19	30	7	56
隊員保護用器具	耐電手袋	5	3	2	10
	携帯警報器	18	12	7	37
	防毒マスク	12	8	3	23
	化学防護服（陽圧式化学防護服を除く。）	11	6	3	20
	陽圧式化学防護服	2	2		4
	耐熱服	3	2	2	7
	放射線防護服（個人用線量計を含む。）		2		2
検索用器具	簡易画像探索機	1	1		2

種別	品名	岩沼消防署	亘理消防署	山元分署	合計
水難救助用器具	潜水器具一式				
	救命胴衣	50	23	14	87
	水中投光器				
	救命浮環	10	5	1	16
	浮標				
	救命ボート	4	2	2	8
	船外機	2	2		4
	水中無線機				
	水中時計				
山岳救助用器具	バスケット担架	3	1		4
その他の救助用器具	投光器一式	6	4	2	12
	携帯投光器	16	18	6	40
	携帯拡声器	20	11	3	34
	携帯無線機	3			3
	応急処置用セット	3	1	1	5
	その他の携帯救助工具	2	1		3

救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令 別表2 関係

種別	品名	岩沼消防署	亘理消防署	山元分署	合計
重量物排除用器具	マット型空気ジャッキ一式	1	1		2
	大型油圧スプレッダー	3	1	1	5
切断用器具	空気鋸	1	1		2
	大型油圧切断機	3	1	1	5
	空気切断機	1			1
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー				
破壊用器具	削岩機	3			3
	ハンマドリル	1			1
呼吸保護用器具	酸素呼吸器（予備ボンベを含む。）	5			5
	送排風機	2	1		3
	エアラインマスク		1		1
隊員保護用器具	耐電衣	2			2
	耐電ズボン	2			2
	耐電長靴	2	3	2	7
その他の救助用器具	ロープ登降機				
	発電機	5	3	3	11

<指 令>

1 通信指令概要

令和7年中に受け付けた緊急通報は、問い合わせ等を含め、7,833件であり、そのうち119番通報が7,497件、119番通報以外の通報が336件となっている。1日あたりの平均では21.5件、約67分に1件の割合で通報を受けたことになる。通報内容の内訳としては、火災・救急・救助等の災害による通報が5,322件で、全体の約68%を占めている。一方、災害以外の119番通報による問い合わせや、その他の通報は2,175件（うち480件は訓練や試験）で、全体の約28%を占めている。

また、本年より通報者の端末（スマートフォン等）から、リアルタイムで映像を受信するシステムとして「映像サポート119」を導入した。この仕組みにより、言葉だけでは把握しきれない現場の状況を迅速かつ的確に確認出来るようになり、それに基づく適切な応急処置の指示が可能となったことで、傷病者の救命率向上が期待されている。



2 緊急通報の覚知状況

(1) 119番覚知状況（災害）

（令和7年12月31日現在）

覚知種別	火災	救急	救助	その他の災害	合計
固定・I P 電話	5	2,176	6	59	2,246
携帯電話	7	2,839	32	198	3,076
合計 (A)	12	5,015	38	257	5,322

(2) 119番以外の覚知状況（災害）

（令和7年12月31日現在）

覚知種別	火災	救急	救助	その他の災害	合計
加入電話	2	171	11	73	257
駆け付け		42			42
自己覚知		13		18	31
NET119		2			2
事後聞知	4				4
合計 (B)	6	228	11	91	336
覚知状況合計 (A) + (B)	18	5,243	49	348	5,658

(3) 災害以外の119番受信件数

（令和7年12月31日現在）

問い合わせ	間違い	いたづら	通報訓練	その他	回線試験	合計
247	203	58	380	1,187	100	2,175

3 通信関連施設・設備一覧

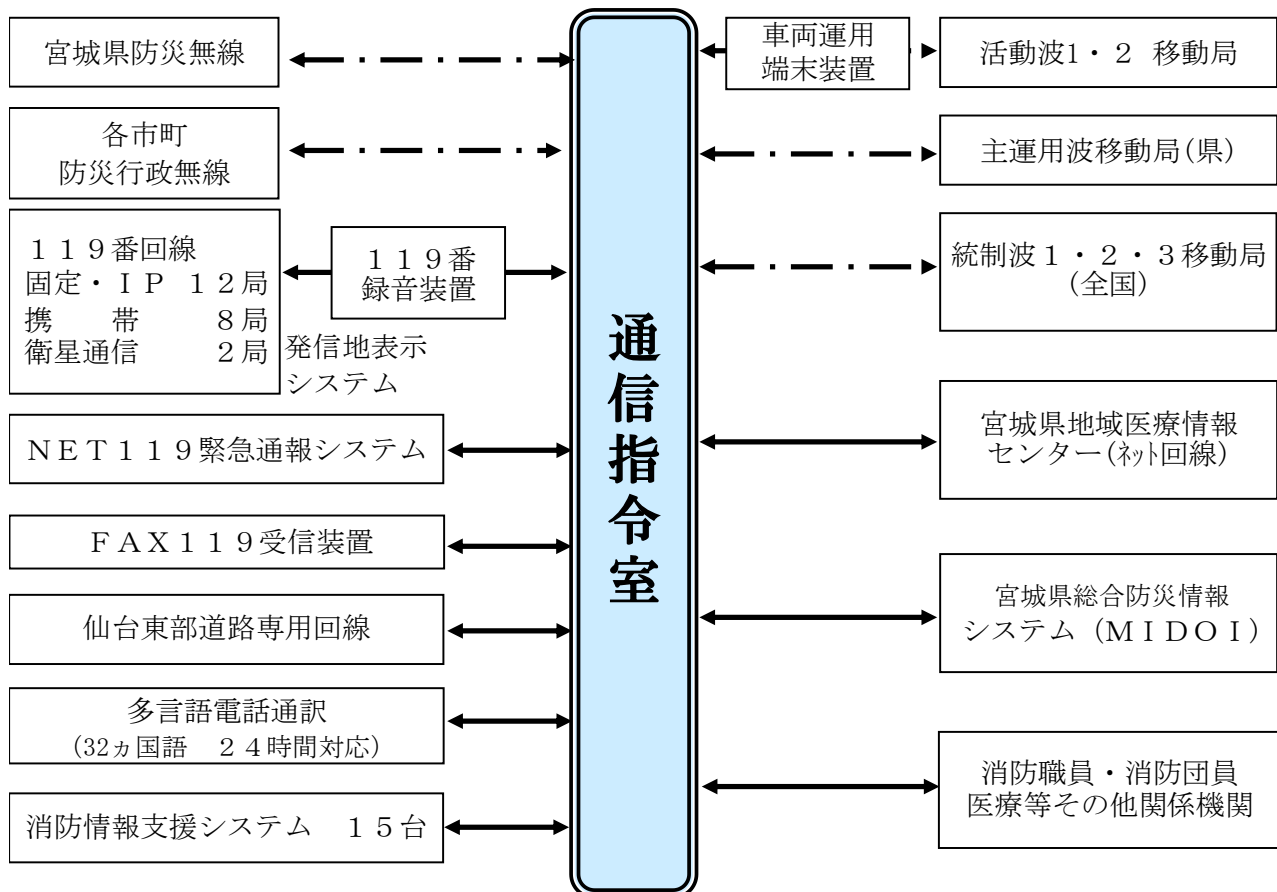
1 指令装置	指令台	2 台
	制御処理装置	2 台
	〃 : ディスプレイ	2 台
	地図等検索装置	2 台
	〃 : ディスプレイ	2 台
	長時間録音装置	1 台
	非常用指令装置	1 台
	指令制御装置	1 台
	携帯電話・IP電話受信転送装置	1 台
	署所端末装置	3 台
2 表示盤	車両運用表示盤	1 面
	支援情報表示盤	4 面
	多目的表示盤	4 面
	映像制御装置	1 台
	着信表示盤	1 面
3 無線統制台	無線統制台	1 台
4 指令伝送装置	指令情報送信装置	1 台
	指令情報出力装置	3 台
5 気象観測装置		3 台
6 災害状況等自動案内装置		1 台
7 音声合成装置		1 台
8 出動車両運用管理装置	車両運用端末装置：Ⅲ型	8 台
	車両運用端末装置：Ⅱ型	14 台
	簡易動態端末装置	2 台
	車外設定端末装置	12 式
9 システム監視装置		1 台
10 119番補助受付装置		2 台
11 駆け付け通報装置		4 台
12 NET119受信装置		1 台
13 順次指令装置		1 台
14 無線設備	無線装置	5 架
	無線回線制御装置	1 架
	管理監視制御卓	1 台
	空中線フィルター	1 台
	空中線	1 台
	DC/ACインバータ	2 台
15 IP電話・携帯電話位置情報受信装置		1 台
16 消防情報支援（消防OA）システム	情報管理サーバ	1 台
	消防OA端末	15 台
17 電源設備	非常用発動発電機	4 台
	無停電電源装置	2 台
	直流電源装置 48V	2 台
18 避雷設備		1 式
19 携帯一斉指令用サーバ		1 式
20 統合型発信地表示システム		1 式
21 監視カメラ装置		10 台

4 通信施設状況

区 分		回線数
有 線 系	一般回線	2
	119番回線(固定・IP・携帯・衛星)	22
	NET119緊急通報システム	1
	局線専用	3
	緊急通報システム(ヘルプネット)	2
	統合型発信地表示システム	2
	宮城県総合防災情報システム	1
	災害情報ダイヤル	4
	仙台空港トンネル内 事故表示システム	1
	姥ヶ懐トンネル内 事故表示システム	1
	角田山元トンネル内 事故表示システム	1

区 分				現有数	
無 線 系	基地局	活動波		2	
		主運用波		1	
		統制波		3	
	移動局	消防本部	車載	5W	26
			携 帯	5W	25
				1W	20
			卓上型	5W	2
			可 搬	10W	4
	5W	2			
	岩沼市防災行政無線				1
	亘理町防災行政無線				1
	山元町防災行政無線				1
宮城県防災無線(地上系)				1	
宮城県防災無線(衛星系)				2	

5 通信指令系統図



＜予 防＞

1 予防概要

あぶくま消防本部管内における令和7年中防火対象物の総数は2,625棟、危険物施設は357施設となっている。

防火対象物立入検査実施件数は747件、危険物施設立入検査実施件数は141件となっている。

法令改正に対応しながら重大な違反がある防火対象物から優先的に立入検査を実施しており、また、防火教室、消防訓練等を通じ住宅用火災警報器設置及び維持を呼びかけ更なる住宅防火対策の向上に努めている。

2 各種団体訓練指導状況

(令和7年12月31日現在)

種 別 \ 区 分	回 数	人 数
総合防災訓練	3	27
消防団訓練	6	51
自主防災訓練	4	16
消防訓練	151	602
防火教室	12	41
署見学来庁	23	180
合 計	199	917

※ 救急講習会の実施状況と重複計上あり

3 巡回広報状況

(令和7年12月31日現在)

巡回広報	一般火災予防広報	347回	1041人
------	----------	------	-------

4 市町別の防火対象物数

(令和7年12月31日現在)

(単位：棟)

項 別		市 町 別	岩 沼 市	亶 理 町	山 元 町	合 計
合 計			1,418	833	374	2,625
1	イ	劇 場 等	4			4
	ロ	公 会 堂 等	18	21	16	55
2	イ	キ ャ バ レ ー 等				
	ロ	遊 技 場 等	4	2		6
	ハ	風 俗 営 業 等				
3	ニ	個 室 ビ デ オ 店 等				
	イ	料 理 店 等				
4	ロ	飲 食 店 等	22	14	7	43
		店 舗 等	70	50	16	136
5	イ	旅 館 等	8	8		16
	ロ	共 同 住 宅	369	141	29	539
6	イ	病 院 等	35	18	10	63
	ロ(1)	老 人 短 期 入 所 施 設 等	14	15	6	35
	ロ(5)	障 害 者 支 援 施 設 等	4	2	1	7
	ハ(1)	老 人 デ イ サービス セ ン タ ー 等	14	7	5	26
	ハ(3)	保 育 所 等	13	15	3	31
	ハ(4)	児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー 等	2	4		6
	ハ(5)	障 害 者 就 労 支 援 施 設 等	14	6	3	23
ニ	幼 稚 園 等	6	2	5	13	
7		学 校	49	32	12	93
8		図 書 館 等	1	1	2	4
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等				
	ロ	公 衆 浴 場				
10		停 車 場	1	1		2
11		神 社 ・ 寺 院 等	20	9	8	37
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	261	166	103	530
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 等				
13	イ	自 動 車 車 庫 等	8	6	4	18
	ロ	飛 行 機 格 納 庫 等	15			15
14		倉 庫	197	144	39	380
15		前 各 項 に 該 当 し な い 事 業 所	190	100	89	379
16	イ	特 定 用 途 を 含 む 複 合 用 途 対 象 物	60	45	9	114
	ロ	前 イ 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	17	18	4	39
17		文 化 財 に 指 定 さ れ た 建 造 物	2	6	3	11

5 中高層建築物の現況

(令和7年12月31日現在)

(単位：棟)

階別 項別	3階				4階				5階以上			
	岩沼	亘理	山元		岩沼	亘理	山元		岩沼	亘理	山元	
合計	143	37	21	201	28	19	3	50	50	4		54
1	イ	1			1							
	ロ		1	1	2							
2	イ											
	ロ											
	ハ											
3	イ											
	ロ	2			2							
4		1			1							
5	イ	1			1	1			1	1	2	3
	ロ	46	11	6	63	13	15		28	45	1	46
6	イ	4	1	2	7	1		1	2	1		1
	ロ(1)											
	ロ(5)									1		1
	ハ(1)							1	1			
	ハ(3)									1		1
	ハ(4)											
	ハ(5)											
二							1	1				
7		14	10	3	27	1	1		2			
8												
9	イ											
	ロ											
10												
11												
12	イ	21	4	2	27	4			4			
	ロ											
13	イ									1		1
	ロ	3			3							
14		3			3	4			4			
15		24	4	5	33	2	2		4			
16	イ	14	6		20	2			2			
	ロ	9		2	11		1		1	1		1
17												

6 防火管理者選任状況

(令和7年12月31日現在)

項 別		区 別	消防法第8条 適用 防火対象物	防火管理者 選任 防火対象物	消防計画 届出 防火対象物
合 計			563	491	488
1	イ	劇 場 等	3	3	3
	ロ	公 会 堂 等	60	55	55
2	イ	キ ャ バ レ ー 等			
	ロ	遊 技 場 等	6	6	6
	ハ	風 俗 営 業 等			
3	イ	料 理 店 等			
	ロ	飲 食 店 等	40	37	37
4		店 舗 等	96	81	81
5	イ	旅 館 等	9	9	9
	ロ	共 同 住 宅	29	21	21
6	イ	病 院 等	16	15	14
	ロ(1)	老 人 短 期 入 所 施 設 等	28	25	25
	ロ(5)	障 害 者 支 援 施 設 等	4	4	4
	ハ(1)	老 人 デ イ サービス セ ン タ ー 等	16	16	16
	ハ(3)	保 育 所 等	26	25	25
	ハ(4)	児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー 等	2		
	ハ(5)	障 害 者 就 労 支 援 施 設 等	5	4	4
二	幼 稚 園 等	7	7	7	
7		学 校	29	29	29
8		図 書 館 等	2	2	2
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等			
	ロ	公 衆 浴 場			
10		停 車 場			
11		神 社 ・ 寺 院 等	17	14	14
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	46	39	39
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 等			
13	イ	自 動 車 車 庫 等			
	ロ	飛 行 機 格 納 庫 等	3	2	2
14		倉 庫	14	11	9
15		前各項に該当しない事業所	39	33	33
16	イ	特定用途を含む複合用途対象物	62	50	50
	ロ	前イ以外の複合用途対象物	4	3	3
17		文化財に指定された建造物			

7 防火対象物立入検査実施件数

(令和7年12月31日現在)

署 別		岩沼消防署		亘理消防署		山元分署		合 計	
項別	件数 人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
	合 計	258	774	245	680	244	736	747	2,190
1	イ	4	12					4	12
	ロ	12	36	12	38	11	35	35	109
2	イ								
	ロ	4	12	2	6			6	18
	ハ ニ								
3	イ								
	ロ	5	15	2	7	3	9	10	31
4		18	54	18	47	5	14	41	115
5	イ	16	48	2	5			18	53
	ロ	10	30	11	25	16	48	37	103
6	イ(1)	2	6			2	6	4	12
	イ(3)	2	6					2	6
	イ(4)	4	12	7	18	7	22	18	52
	ロ(1)	1	3	5	10	6	18	12	31
	ロ(5)	3	9	1	3	1	3	5	15
	ハ(1)	3	9	7	16	2	6	12	31
	ハ(3)	9	27	8	20	5	15	22	62
	ハ(4)								
	ハ(5)	9	27	5	13	1	5	15	45
二	4	12	2	6	5	15	11	33	
7		1	3	6	13			7	16
8				1	2			1	2
9	イ								
	ロ								
10									
11				1	3	2	6	3	9
12	イ	36	108	45	132	78	234	159	474
	ロ								
13	イ	2	6	4	9	2	6	8	21
	ロ	3	9					3	9
14		45	135	55	171	24	74	124	380
15		35	105	31	83	65	194	131	382
16	イ	26	78	12	29	6	18	44	125
	ロ	4	12	4	12	3	8	11	32
17				4	12			4	12

8 危険物事務取扱(申請)状況

(令和7年12月31日現在)

区分			月別												合計
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
許可申請	製造所	設置											1		1
		変更													
	貯蔵所	設置				1		1				1	2		5
		変更			1		1			2					4
	取扱所	設置										2	1		3
		変更			3	1		2	3	2	2	1		1	15
完成検査申請	製造所														
	貯蔵所			2	1	1		1		2	1			8	
	取扱所			3	1		2	3	2	2	1		1	15	
水張・水圧検査申請															
仮使用承認申請			3		1	2	1	1	2	5	2		2	2	21
仮貯蔵・仮取扱承認申請					1								1		2
合計			3		11	6	3	6	9	11	8	6	7	4	74

9 危険物事務取扱(届出)状況

(令和7年12月31日現在)

製造所等の区分	各届出								合計
	譲渡引渡	品名・数量 倍数変更	保安監督者 選任解任	名称等変更	軽微な変更	廃止	その他		
製造所			1	1					2
屋内貯蔵所		3	5	15		2			25
屋外タンク貯蔵所			6	10					16
屋内タンク貯蔵所									
地下タンク貯蔵所		1	1	6		1	5		14
簡易タンク貯蔵所									
移動タンク貯蔵所				29	1	3	4		37
屋外貯蔵所		2	1	4		1	1		9
給油取扱所			8	16	21		10		55
第一種販売取扱所									
第二種販売取扱所									
一般取扱所		2	15	28	32		3		80
合計		8	37	109	54	7	23		238

10 市町別の危険物施設設置状況

(令和7年12月31日現在)

区分 市町別	製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	合 計
岩 沼 市	1	39	37		38		13	8	39			38	213
亘 理 町		17	22	1	12		10	2	14			14	92
山 元 町		2	2		9	1	21	2	7			8	52
合 計	1	58	61	1	59	1	44	12	60			60	357

11 危険物施設立入検査実施件数

(令和7年12月31日現在)

区分 項 目	製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	合 計
立 入 検 査 対 象 施 設 数	1	58	61	1	59	1	44	12	60			60	357
立 入 検 査 実 施 数		14	15	1	15	1	43	2	33			17	141

12 液化石油ガス販売施設状況

(令和7年12月31日現在)

市町別 項 目	岩 沼 市	亘 理 町	山 元 町	合 計
販売施設数	12	15	3	30

13 月別の建築確認申請処理状況

(令和7年12月31日現在)

月別 工事別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
新築	6	12	8	6	7	6	7	7	14	7	2	3	85
増築	3	2			1	1	2	2	2	7	2	6	28
改築			1			1							2
移転						1							1
用途変更												1	1
その他													

14 市町別の建築同意件数

(令和7年12月31日現在)

市町別 \ 工事別	新築	増築	改築	移転	用途変更	その他	合計
岩沼市	54	14	1	1	1		71
亘理町	27	12	1				40
山元町	4	2					6
合計	85	28	2	1	1		117

15 各種届出処理状況

(令和7年12月31日現在)

種別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
消防用設備等 着工届出	8	4	5	3	6	6	5	5	4	5		5	56
消防用設備等 設置届出	9	10	29	6	8	8	12	6	15	16	8	9	136
防火対象物 使用開始届出	4	8	13	12	10	3	15	11	19	10	27	5	137
消防用設備等 点検報告	71	87	112	83	101	111	66	42	60	107	76	98	1,014
消防計画書届出	11	7	14	31	13	13	11	13	20	15	19	7	174
防火管理者 選任・解任届出	8	5	11	27	13	11	10	11	15	15	19	9	154
炉・ヒートポンプ・ ボイラー設置届出		2		3			1	2	1	1	3	4	17
水素ガスを充填する 気球の届出													
煙火打上げ・ 仕掛け届出		1				4	2		2				9
燃料電池発電 ・発電・変電・ 蓄電池設置届出	3	6	6		2	3	4	2	12	4	3	1	46
少量危険物・ 指定可燃物届出	2	5	6	5	14	1	9	8	8	5	4	7	74
保安監督者 選任・解任届出	1		3	4	1	3	13			12			37
圧縮アセチレン ガス等の届出	1	1	3	1	2	1	3	2	2	3		1	20
火煙発生届出	77	61	82	38	16	11	15	13	13	50	52	56	484
道路工事届出	6	1	10	4	3	2	4	2	4	14	4	8	62
火薬類取締り 関係届出	1				1		6	2		2	3	1	16
防火対象物 定期点検報告	3	3	9	5		5	2	7	2	5	5	2	48

16 幼年消防クラブ加入状況

(令和7年12月31日現在)

市町別	区 分	クラブ設置数	クラブ員数(人)
岩 沼 市		4	548
亘 理 町		7	246
山 元 町		3	143
合 計		14	937

17 女性防火クラブ加入状況

(令和7年12月31日現在)

地区別	区 分	クラブ数	会員数(人)
岩沼市	岩 沼	2	945
	千 貫	3	162
	玉 浦	1	32
亘理町	亘 理	6	1,091
	吉 田	9	1,002
	逢 隈	15	3,598
山元町	山 元	17	2,363
合 計		53	9,193

18 防災安全協会設置状況

(令和7年12月31日現在)

名 称	設立年月日	会員数 (人)
岩沼・亘理地区防災安全協会	令和7年5月23日	353

令和7年版年報

令和8年4月発行
編集・発行 あぶくま消防本部

〒989-2426

宮城県岩沼市末広一丁目6番32号

電話 0223(22)5189

FAX 0223(22)5547
